

《新型コロナウイルス感染予防の啓発》

紙芝居の読み聞かせで子どもたちに啓発を

～市内全て（私立を含む）の保育所・幼稚園・認定こども園で実施～

新型コロナウイルス感染症の感染状況は、全国で急拡大しており、特に若年層の感染が増大になり、学校や保育所などでの感染予防の強化が必要になっている。

家庭内感染、無症状、児童の罹患者が増えてきているなど、保育・教育現場での感染リスクが高まっている。そのため、直営保育所で実施している「感染予防紙芝居（3冊1セット）の読み聞かせ」は子ども達への予防効果が期待できることから、市では紙芝居の読み聞かせを実施しているが、今後は市が同紙芝居を購入し、市内全ての（私立含む）保育所・幼稚園・認定こども園に配付し、読み聞かせの実施を依頼する。

感染症予防紙芝居は、「さんじょう！てあらいかめん」で手洗いについて、「あかずきんちゃんとウイルスオオカミ」で身体的距離の確保について、「おばけのおうさまゴホンゴホン」で咳エチケットについて、それぞれ感染予防の大切さを子ども達に知らせる。

このように、感染症予防について保育所で教えていることを日々のクラスノートや連絡帳で保護者に伝えることにより、家庭でも感染予防について話し合うきっかけとなり、また、子どもに啓発活動をすることで、子どもが「先生はこんなことお話ししてくれた」と保護者に知らせることによって、家庭での感染予防に繋がると考えている。



- 【対 象】 市内の全ての保育所・幼稚園・認定こども園
【内 容】 感染予防紙芝居を配付し、子ども達への読み聞かせの実施を依頼
紙芝居：「感染予防かみしばい 知って守ろう！3つのやくそく」

問合せ＝保育課・（直通）04-7123-1299
（代表）04-7125-1111（内線 2172）

野 田 市